

祝 辞

核兵器のない平和で公正な世界を目指す「原水爆禁止2019年世界大会」の開催を心からお祝い申し上げます。

広島・長崎への原爆投下から74年を迎えようとしている中、核兵器廃絶の実現に向けた活動について、本大会の担う役割は非常に大きなものと存じます。

欧米、アジア問わず世界が大きく動いている中、日本は世界で唯一の核兵器による被爆国としてその経験を子や孫に、また、全世界の人々に伝え、核兵器廃絶をより強く訴えていく義務があると考えております。

真鶴町におきましても、昭和59年6月に「非核平和都市宣言」を行いました。戦争がない平和で安心して暮らせる世界が訪れることを願うとともに、今後も町民が幸せに安心して暮らせる社会の実現のためにも日々努力してまいります。

最後になりますが、原水爆禁止世界大会実行委員会の皆様の一層のご活躍を祈念いたしまして、祝辞とさせていただきます。

令和元年6月19日

真鶴町長 宇賀 一章

